

平成 13 年度

鹿児島県水産試験場事業報告書



平成 15 年 3 月

鹿児島市錦江町 11 - 40

鹿児島県水産試験場

は し が き

水産業を取り巻く環境は、漁業資源の減少や輸入水産物の増大、魚価の低迷、漁業就業者の減少・高齢化等依然として厳しい状況にあります。

また、国連海洋法条約に基づく200海里水域の設定や漁獲可能量（TAC）制度の導入など、我が国水産業を取り巻く諸情勢は大きく変化してきています。

このような中、国においては、水産資源の持続的利用と水産業の健全な発展による水産物の安定供給を図ることを基本とする「水産基本法」が制定され、今後の水産関連施策の方向付けがなされたところでもあります。

一方、県においては、平成13年1月に「21世紀新かごしま総合計画」を策定し、活力と魅力に満ちた水産業の振興を図ることとしております。

水産試験場においては、これらの施策に沿って、漁業者等のさまざまな要望に迅速かつ的確に対応しながら、資源管理型漁業の推進、漁場環境保全対策、新魚種の種苗生産技術開発、消費者ニーズに即した水産加工品の開発、新漁場の開拓等、水産業を支える技術の開発に取り組んでいるところであります。

ここにその成果の概要を平成13度事業報告書として取りまとめましたので、参考にしていただくとともに、これが本県水産業振興のために多少なりともお役に立てば幸いに存じます。

なお、詳細な内容については、追って各部、場ごとに報告書を発行することにしておりますのでご参照ください。

平成15年3月

鹿児島県水産試験場長
前田和宏

目 次

庶 務 一 般

職員の職氏名	1
事務機構及び職種別人員	3
平成13年度事業一覧	4

漁 業 部

漁場開発調査-I (ソデイカ・アカイカ分布調査)	6
〃 -II (ヌタウナギ分布調査)	7
魚群調査-I (ビンナガ魚群調査)	8
〃 -II (マグロ漁場調査)	9
〃 -III (ヨコワ魚群調査)	10
〃 -IV (カツオ魚群調査)	11
〃 -V (アジ・サバ・イワシ類魚群調査)	12
モジャコ調査	13
200カイリ水域内漁業資源調査 (資源評価調査委託事業)	14
日本周辺クロマグロ調査委託事業	15
熱帯性まぐろ資源対策調査委託事業	16
新漁業管理制度推進情報提供事業 (海況)	17
〃 (漁況)	18
漁海況情報速報提供事業	19
海洋構造変動パターン解析技術開発試験事業	20
漁場環境調査	21
漁業影響調査	22
豊かな海づくりパイロット事業調査-I (マダイ)	23
〃 -II (ヒラメ)	24
複合的資源管理型漁業促進対策事業調査 (熊本海域:アサヒガニ)	25
クルマエビ栽培漁業定着化事業	26
サバヒー餌料化試験 (餌料用仔魚輸送・餌料有効性試験)	27
甌島西沖漁場環境調査 (漁業用海底図調査)	29
熊本海域振興調査事業 (漁業用海底図調査)	30
奄美群島振興開発事業 (漁業用海底図調査)	31

化 学 部

水産資源高度利用開発研究-I (水産物利用加工研究)	32
〃 -II (かつお節加工残滓の食品素材化研究)	33
水産物高鮮度保持技術開発研究	34
水産物品質保持技術開発基礎調査事業	35
低コスト型飼料開発試験	36
漁場環境保全対策研究	37

生 物 部

赤潮調査事業－Ⅰ	38
〃 －Ⅱ（貝毒モニタリング調査）	39
赤潮情報伝達事業	40
八代海コックロディニウム赤潮緊急対策事業	41
山川湾アサリ貝毒調査事業	42
漁場環境監視点検調査	43
漁場保全対策推進事業	44
魚病総合対策事業－Ⅰ（魚類防疫対策事業）	45
〃 －Ⅱ（新型疾病対策事業）	46
外海性藻場造成技術開発試験	47
奄美水産業資源活性化事業（南方系ガラモ場造成試験）	48
川内原子力発電所温排水影響調査	49

栽培漁業センター

種苗生産供給事業－Ⅰ（クロアワビ）	50
〃 －Ⅱ（クロアワビ大量へい死対策）	51
〃 －Ⅲ（クロアワビ抗病性向上試験）	52
特産高級魚生産試験－Ⅰ（イシガキダイ）	53
〃 －Ⅱ（カサゴ）	54
〃 －Ⅲ（タイワンガザミ）	55
カンパチ種苗生産技術開発試験	56
資源添加向上技術開発事業（シラヒゲウニ）	57
生物餌料培養技術開発試験（ワムシ高密度連続培養）	58
奄美群島水産業振興調査事業－Ⅰ（ヤコウガイ種苗生産試験）	59
〃 －Ⅱ（ヤコウガイ放流技術開発）	61
〃 －Ⅲ（栽培漁業実証調査：スジアラ）	62

指宿内水面分場

種苗生産供給事業	63
外国産ウナギ養殖技術開発試験－Ⅰ（選別養成試験）	64
〃 －Ⅱ（シュードダクチロギルス対策試験）	65
ニホンウナギ資源調査	66
サバヒー餌料化試験	67
内水面魚病総合対策事業	68
薬剤防除安全確認調査事業	69

庶務一般

職 員 の 職 氏 名

平成 14 年 4 月 1 日現在

場	長		前 田 和 宏		
副 場 長 兼 漁 業 部 長			本 高 義 治		
庶 務 部	部 長		中 尾 次 景 勝		
	係 長		白 尾 和 賀 江		
	主 査		堂 園 真 由 美		
	主 事		跡 上 理 恵		
漁 業 部	部 長		本 高 義 治		
	主任 研究員		奥 原 誠	西 野 博	森 永 法 政
	〃		厚 地 伸	久 保 満	
	研 究 員		久 田 安 秀	宍 道 弘 敏	
化 学 部	部 長		吉 田 賢 二		
	主任 研究員		山 下 善 久	保 聖 子	
	研 究 員		加 治 屋 大		
生 物 部	部 長		福 留 己 樹 夫		
	主任 研究員		上 野 剛 司	竹 丸 巖	田 中 敏 博
	〃		平 江 多 績		
	研 究 員		和 田 実	眞 鍋 美 幸	
	技術 補佐員		瀬 戸 口 満		
栽培 漁業 センター	場 長		清 水 則 和		
	研 究 主 幹		高 野 瀬 和 治		
	係 長		山 中 ま す み		
	主任 研究員		外 菌 博 人	猪 狩 忠 光	西 広 海
	〃		中 野 正 明		
	研 究 員		野 元 聡		
	技術 補佐員		松 原 中	神 野 芳 久	松 元 則 男
指 宿 内 水 面 分 場	分 場 長		原 田 彰 久		
	主任 研究員		山 本 伸 一		
	研 究 員		仁 部 玄 通		
	技術 補佐員		下 野 信 一	竹 下 一 正	

くろしお

船	長	今給黎	誠				
漁	撈	是枝	勝美				
機	関	小田	武義				
通	信	射場	晴典				
航	海	森	昌人				
一	等	中	力久				
技	術	是枝	次男	杜山	昇	富永	満洋
		若松	勝久	小湊	正繼		
航	海	脇田	博志	福満	茂樹	川崎	太
機	関	柳田	譲治				
船	舶	中村	眞也	川崎	秀一		
通	信	松野	下俊作				

おおすみ

船	長	丸儀	敏之				
機	関	崎口	勇男				
漁	撈	中村	一男				
一	等	國生	和義				
技	術	宿里	幸郎	岩元	文敏	加美	光浩
航	海	濱崎	嘉徳	西山	裕之		

事務機構及び職種別人員

(平成14年4月1日現在)

職 種 機 構	場長・副場長 部 長		一 般 職 員								合	
	行 政 職	研 究 職	行 政 職				研 究 職			海 事 職	現 業 職	計
			係 長	参 事 付	主 査	主 事	研 究 主 幹	主 任 研 究 員	研 究 員		技 術 補 佐 員	
本 場		1										1
場 長		1										1
副 場 長		1										1
庶 務 部	1		1		1	1						4
漁 業 部		(1)						5	2	27		34 (1)
化 学 部		1						2	1			4
生 物 部		1						4	2		1	8
小 計 (本 場)	1	4	1		1	1		11	5	27	1	52
栽培漁業センター		1	1				1	4	1		3	11
指宿内水面分場		1						1	1		2	5
合 計	1	6	2		1	1	1	16	7	27	6	68 (1)

() 内は兼務

平成13年度事業一覧

担当部名	事業名	最終事業費(千円)
庶務部	水産試験場運営費	15,473
	水産試験場機器整備事業	5,915
	維持補修費	387
漁業部	船舶運営費	63,198
	200カイリ水域内漁業資源調査	15,923
	漁海況予報事業	9,178
	有害物質漁業影響調査	1,670
	マグロ漁場調査	10,434
	沿岸近海漁業資源調査	12,221
化学部	漁場環境保全対策研究	776
	低コスト型飼料開発研究	2,566
	水産資源高度利用開発研究	2,448
	水産物高鮮度保持技術開発研究	1,115
	水産物品質保持技術開発基礎調査事業	777
生物部	赤潮対策調査事業	6,176
	温排水影響調査事業	7,665
	魚病総合対策事業	4,557
	外海域藻場造成基礎試験	3,751

担当部名	事業名	最終事業費(千円)
栽培漁業センター	栽培漁業センター運営費	11,431
	資源添加向上技術開発事業	4,776
	カンパチ種苗生産技術開発試験	4,555
	種苗生産供給事業	14,576
	特産高級魚生産試験	7,593
	生物餌料培養試験	1,466
	機器整備事業	1,685
	維持補修事業	15,491
指宿内水面分場	指宿内水面分場運営費	10,506
	内水面魚病総合対策事業	1,078
	種苗生産供給事業	2,129
	外国産ウナギ養殖技術開発研究	938
	ニホンウナギ資源調査	1,600
	サバヒー餌料化試験	3,640
	内水面分場機器整備事業	2,007
	内水面分場維持補修事業	2,345
	総事業費計	250,046